

# 静商同窓会関東支部 総会・懇親会開催



**発行人**  
 静岡県立静岡商業高等学校  
 同窓会 関東支部  
 (静商同窓会関東支部)  
 〒145-0065  
 東京都大田区東雪谷2-3-2501  
 TEL090-4936-7063

**編集**  
 関東支部広報部会  
 令和元年5月28日発行  
 (毎年1回・5月発行)  
 題字 初代支部長  
 湯本克巳氏

第28号



静商同窓会関東支部総会では定番の「ビバ静商」のラインパレード  
 参加者全員の静商への熱い思いがひとつになる瞬間です。



中島寛人さん(S50年卒)の演奏風景

総会に続き、懇親会では「ビバ静商! 120」のテーマで運営役員のS50年卒中島寛人さんの演奏に感銘し、じゃんと満載で盛り上がり、毎年恒例となった「ふるさとの味」黒はんぺんのフライ・しらす、桜海老のかき揚げも好評であった。

平成30年7月14日(土)前年同様、学士会館(千代田区神田錦町)において静商同窓会関東支部総会・懇親会が、関東在住の同窓生156名と本部より赤石同窓会長、母校油上教頭先生、他来賓、静岡から出席者を含め総勢181名にて盛大に開催された。

令和元年度  
**関東支部総会**  
**懇親会**  
 7月7日(日)  
 今年も学士会館にて開催  
 詳しくは別紙案内をご覧ください。

## 海野昭関東支部顧問 感謝状授与

平成30年6月2日静商同窓会本部総会において、永年本部副会長・関東支部長を務め、同窓会活動に寄与したことに對し、感謝状が授与された。これは創立120周年行事の一環であり、海野昭氏は、平成11年から12年間、同職にて同窓会活動に尽力された。



赤石同窓会長のご挨拶



油上教頭先生のご祝辞



# 懇親会

## 『統の創造に向けて』



前年の平成29年6月に、静商の先輩であり前の勤務先の先輩でもある小林幸義さん(42年卒)から自宅に突然「来年は昭和40年卒および昭和50年卒が総会・懇親会の当番年次となり、引継等もあることから7月の総会・懇親会は必ず出席のこと」との連絡が入り、9年振りに前年の総会・懇親会に参加思い起こせば10年前の平成20年度も同様なやりとりがあり、当番年次にて懇親会の司会を担当したことを思い出しながら懇親会の準備をスタートしました。平成30年度は静商創立120周年にあたり且つ、若い世代の同窓会メン

**『平成30年度静商同窓会 関東支部総会・懇親会を振り返り』**  
当番幹事 杉本 幸雄(S50年卒)



キャンセルまでして参加して頂き『アベマリア』と『スイート・メモリー』まで幅広い名曲7曲を演奏。会場全体がステージに釘付けとなりながら「これぞプロ」という演奏に聞き惚れ、この演奏を持って今回の懇親会は大成功との声も聞こえ、静商同窓会人材の幅の広さ・深さを感じた演奏でした。後半は、硬式野球部の甲子園出場





### 平成30年度静商同窓会関東支部総会

## テーマ『ビバ静商!120』新たな伝

バーの開拓も目指し、テーマを『ビバ静商!120(イチニーマル)』:副題:新たな伝統の創造に向けて」とし、同期である静岡の同窓会本部の中山さん達の協力を得て、静岡から二つの世代の同期13名が駆けつけてくれて総勢30名が運営役員として対応。静岡同窓の深い絆を感じながら会を進行させて頂きました。

懇親会は、最初に静岡OBであり最近まで静岡教諭であった石田康典先生(S50卒)に静岡の近況紹介を含めたご挨拶を賜り、当番幹事を代表して40年卒の神山さんの乾杯そして米寿をお迎えになった大先輩お二人をご紹介し、歓談タイムとなり旧交を深めました。続いてメインイベントを開催。我が同期で神奈川フィルハーモニー管弦楽団のトランペット奏者として活躍中の中島寛さんが、定期演奏会を



### 静商同窓会関東支部会場

もこの時ばかりはと杖無しにて行進に参加されているご様子を拝見し、静商応援歌・校歌の計り知れないパワーを改めて知らされた光景でした。  
小生は10年前と同様に会社勤めが続き身ですが、10年前に参加させて頂いた頃と比較すると高校時代の懐かしさが増し、若さを少し取り戻したように感じます。今後、今回の成功体験を少しでも後輩達に広げ、会の盛り上がりにも協力できればと思える同窓会でした。なお、今回ご協力・ご支援を頂いた幹事の皆様および応援団等の皆様には、この場をお借りして感謝を申し上げます。  
今後、益々の静岡同窓会関東支部の発展を祈念して当番幹事の任を終らせて頂きます。



# 静商同窓会関東支部の 30年間を 関東支部会報で振り返る



今年2019年5月1日「平成」の時代が終わり、「令和」の時代がスタートしました。

例えば平成3年に静商同窓会関東支部が多くの先輩達のご努力により発足して、来年2020年には30周年を迎えることとなります。そう、関東支部のこの30年は、世界の激動と日本の大きな災害の頻発した「平成31年間」とともにあると言えるのではないのでしょうか。

振り返れば、鈴木敏彦氏（S26卒）の呼び掛けに応じ、湯本克己氏（S25年卒）、天野覚氏（S26年卒）の3名が発起人となり関東支部の設立に向けて活動を開始したのが1989年（平成元年）のことでした。

その後、成川貞夫氏（S27年卒）、井上茂氏（S28年卒）、富田修一氏（S29年卒）、海野昭氏（S30年卒）、勝見勝江氏（S31年卒）、中村達郎氏（S32年卒）、入野克彦氏（S33年卒）、水野恵司氏（S34年卒）らが加わり世話人となり、1991年（平成3年）関東支部が発足し、その年7月6日東京築地スエヒロに於いて静商同窓会関東支部創立総会が開かれました。特筆すべきは、静商同窓会関東支部会報がその翌年平成4年5月28日に早くも創刊号が10ページに及ぶ充実した内容で発行されたことです。創刊号を担当された故富田修一氏のご尽力にあらためて敬意を表します。

創刊号の発行以来、毎年、関東支部活動を伝えてきた関東支部会報もこの号で28号となります。会報の代表的な掲載記事とともに静商同窓会関東支部の平成を振り返りましょう。

※関東支部創設の喜びを伝える  
**創刊号**



【第5号】  
※21世紀へ躍進静商（ホップ・ステップ・ジャンプ）静商100周年の準備が迫る



【第9号】  
※関東支部は創立10周年



【第10号】  
※かつぼれて21世紀を躍る。  
（この年初めて外部パフォーマンズを取り入れた）



総会・懇親会はイベントが充実しましたねー

【第12号】  
※日本橋茅場町鉄鋼会館に会場を移しての総会・懇親会（出会い・音楽・ゲーム・唄おう）



【第15号】  
※会場は東京プリンスホテル  
※会報発行15周年とし、同窓会の15年の歩みの特集



【第16号】  
※祝 甲子園出場（0泊3日 弾丸応援ツアー）  
※この号から全ページ、カラー印刷となった。



32年ぶりは嬉しかったねー  
祝 甲子園出場

【第17号】  
※元プロ野球ヒーローを迎えて



【第18号】  
※音楽部OB・OG・応援団OB・チアOGが勢ぞろい



【第20号】  
※創立20周年を祝う



【第21号】  
※宗野新支部長就任

令和も引き続き  
同窓会関東支部の  
輪を広げよう



【第26号】※テーマはつなぐ  
この会から学士会館（神田錦町）に会場を移して実施



【第23号】  
※吉澤新支部長就任



静岡同窓会関東支部の平成を振り返る（年表）

平成	西暦	主な出来事	関東支部（登場人物の敬称は省略します）*	支部三役（敬称略）*	会報担当（敬称略）*
1	1989	昭和→平成／消費税導入／ベルリンの壁崩壊			
2	1990	東西ドイツが統一	関東支部発足に向けた準備活動始まる 世話人氏名：湯本克巳、鈴木敏彦、天野覚、成川貞夫、井上茂、富田修一、海野 昭、勝見勝江、中村達郎、入野克彦、水野恵司		
3	1991	湾岸戦争／バブル経済崩壊／ソ連崩壊	関東支部発足・7.6スエヒロにて「同窓会関東支部創立総会」開催 参加者160名	支部長：湯本克巳 副支部長：鈴木敏彦 幹事長：海野昭	
4	1992	バルセロナオリンピック開催	5.28「会報」創刊号の発行 7.4「第2回総会」開催 参加者150名 10.16第1回ゴルフ・コンペ開催（参加者8名）	同上	富田修一
5	1993	欧州連合（EU）発足／Jリーグ開幕	7.3 総会☆懇親会に黒ハベン初登場	支部長：湯本克巳 副支部長：鈴木敏彦 副支部長：関塚仍子 幹事長：海野昭	同上
6	1994	北朝鮮の国家主席金日成が死去	☆3月奥多摩の吉野梅郷（企画部主催第3回散歩の会）これから同好会「歩く会」発足 「第1回は皇居周辺散策」 会長は望月秀雄	同上	同上
7	1995	1.17阪神淡路大震災 3.20地下鉄サリン事件	7.14 総会☆音楽部OBのパフォーマンス／静商風など	支部長：湯本克巳 副支部長：中村達郎 副支部長：関塚仍子 幹事長：海野昭	同上
8	1996		7.13 総会☆総会運営を通じて、年代を超えた仲間がその後「静商八八（パチパチ）会」が発足	同上	同上
9	1997	ダイアナ元皇太子妃、パリで交通事故死	「カラオケ同好会」発足。9月に「第1回ボーリング&からおけの集い」会長は青木洋一	同上	同上
10	1998	長野オリンピック開催	7.10 懇親会：「後藤和信氏の即席画」「記念パンダナ・テレカ・わさび漬のお土産」 10.10 静岡・ツインメッセで「母校創立百周年祝賀パーティー」が開催	同上	中村達郎
11	1999	2000年問題騒動	4月「歩く会」「からおけ同好会」の合同イベントとして「屋形船&花見の集い」開催。（以後毎年開催され、静岡からの参加者も多数）釜揚げシラスも登場 専門部会に「応援部会」を設置	支部長：海野昭 副支部長：中村達郎 副支部長：関塚仍子 幹事長：鈴木皓介	富田修一
12	2000	三宅島噴火	7.8 【支部創立10周年記念総会】桜川びん助 社中 の「かっぱれ踊り」	同上	中村達郎
13	2001	9.11米同時多発テロ	7.14 総会☆「静岡おでん」新登場／空クジなしの「大抽選会」	支部長：海野昭 副支部長：関塚仍子 幹事長：鈴木皓介	平井幸雄・小林吉照
14	2002	FIFAワールドカップ・日韓大会が開催 小柴昌俊、田中耕一がノーベル賞を受賞	7.13 総会 この年から総会は鉄鋼会館 ハワイアンバンド（26年根本・27年藤浪）	支部長：海野昭 副支部長：宗野治義 副支部長：関塚仍子 幹事長：鈴木皓介	同上
15	2003	六本木ヒルズオープン	総会☆新浦壽夫氏インタビュー 会場玄関の看板を山田雅子氏	支部長：海野昭 副支部長：宗野治義 副支部長：西島一二三 幹事長：鈴木皓介	同上
16	2004	MLBのイチローが84年ぶり年間最多安打 262の新記録 アテネオリンピック	7.13 総会☆「静岡気分いっぱい」☆「ちゃつきりぶしエピソード」頼久氏 ☆静岡の地酒コーナー ☆日本酒銘柄当てクイズ	同上	同上
17	2005	JR福知山線脱線事故 日本の人口が戦後初めて減少	7.9 総会東京プリンスホテルガーデンアイランド☆15周年記念「縁起物・江戸玩具」配布（27年卒望月氏）	同上	同上
18	2006	【母校 32年ぶり甲子園出場】	7.8 総会 ☆平安隆氏沖繩民謡ライブ ☆演歌歌手川守宏氏（51年卒）ミニライブ ☆SC応援団OB会のパフォーマンス	同上	平井幸雄・小林吉照 相川雅美・齋藤まり子
19	2007	日本郵政公社が解散。日本郵政株式会社として民営化	7.14 総会 ☆往年の名選手による記念座談会【藤波行雄氏、新浦壽夫氏、池谷公二郎氏、秋田秀幸氏】	支部長：海野昭 副支部長：宗野治義 副支部長：西島一二三 幹事長：小林幸義	同上
20	2008	リーマンショック	7.12 総会 ☆恩師：阿内洋樹先生	同上	同上
21	2009	裁判員制度スタート	7.11 総会 ☆演歌歌手川守宏氏スペシャルライブ ☆阿波踊り（小金井市本拠の【舞龍連・おどりっこ連】ショー ☆音楽部OB&OG演奏会 ☆応援団OB・チアOGのパフォーマンス	同上	同上
22	2010		7.10 【関東支部創立20周年総会】 ☆創立20周年記念講演：小和田哲男氏「徳川家康の生き方に学ぶ」 ☆音楽部OB&OG演奏会 ☆応援団OB・チアOGのパフォーマンス追加	同上	同上
23	2011	3.11東日本大震災	7.9 総会 ☆恩師：永田峰雄先生 ☆大ジャンケン大会 ☆音楽部OB&OG演奏会 ☆応援団OB・チアOGのパフォーマンス	支部長：宗野治義 副支部長：吉澤英夫 副支部長：西島一二三 幹事長：小林幸義	同上
24	2012	ロンドンオリンピック開催	7.14 総会 ☆関東支部OBとの合同演奏会 ☆応援団OB&チアOGによるパフォーマンス	同上	同上
25	2013		7.13 総会☆見城喜哉硬式野球部監督とNHKチーフアナウンサー佐塚元章氏とのトークショー ☆音楽部OB&OGによる演奏会 ☆関東支部OBとの合同演奏会 ☆応援団OB&チアOGの音楽部OBOGとのパフォーマンス	支部長：吉澤英夫 副支部長：原初典 副支部長：齋藤まり子 幹事長：小林幸義	同上
26	2014	西アフリカにおけるエボラ出血熱が流行	7.12 総会☆元広島カープのエース池谷公二郎氏が当番幹事の応援のため広島から駆けつけた☆音楽部OB&OG演奏会 ☆応援団OBのパフォーマンス 母校の名物先生澤井一博先生を恩師として招待	同上	同上
27	2015		7.11 【関東支部創立25周年】総会 ☆関東支部広報部会が総力を挙げて制作した「25周年記念ビデオ」と望月健三郎氏手作りの「駿河風等記念品」を参加者全員に配布	支部長：吉澤英夫 副支部長：原初典 副支部長：岡本朗子 幹事長：小林幸義	平井幸雄・小林吉照 相川雅美・齋藤まり子 大石倫義
28	2016	4.14熊本地震	7.9 総会【学士会館】☆プロのトランペット演奏者の小澤保雄氏（S48年卒）と演歌歌手の川守宏氏（S51年卒）と「見上げてごらん夜の星を」等コーポ	同上	同上
29	2017		7.10 【+D31関東支部創立20周年総+D31:F33会】 ☆創立20周年記念講演：小和田哲男氏「徳川家康の生き方に学ぶ」 ☆音楽部OB&OG演奏会 ☆応援団OB・チアOGのパフォーマンス追加	支部長：吉澤英夫 副支部長：原初典 副支部長：岡本朗子 幹事長：大石倫義	相川雅美・小林吉照 大石倫義・齋藤まり子
30	2018	9.6北海道胆振東部地震	7.14 総会☆プロのトランペット奏者の中島 寛人氏（S50年卒）による演奏	同上	相川雅美・小林吉照 大石倫義・齋藤まり子 岩城一恵
31	2019	平成→令和	7.7 学士会館で総会を予定		同上

- 2018 (H30) 年のイベント (実績) ■
- ◆ 第63回 (春) 4月3日 (火) 川越 CC
- ◆ 第64回 (夏) 6月14日 (木) 中津川 CC
- ◆ 第65回 (秋) 10月13・14日 (土・日) 房総 CC
- 2019 (H31) 年のイベント (予定) ■
- ◆ 総会 & 新年会 1月26日 (土) シーボニアメンズクラブ
- ◆ 第66回 (春) 3月29日 (金) 川越 CC
- ◆ 第67回 (夏) 6月7日 (金) 中津川 CC
- ◆ 練習会 (東宝調布ゴルフ練習場)
- ◆ 第68回 (秋) 10月5・6日 (土・日) 房総 CC

年3回のコンペと新年会、夏には練習会を実施しています。  
※新規会員も常に募集

## ゴルフ同好会

### 2018~2019



### 第65回コンペ (秋)

平成30年10月14日 (日) 房総 CC



- 優勝 杉本 博行 (S38年卒)
- 2位 相川 雅美 (S48年卒)
- 3位 高山 房之 (S49年卒)

左は、優勝者の杉本博行さん

### 第64回コンペ (夏)

平成30年6月14日 (木) 中津川 CC



- 優勝 上杉 義昭 (S38年卒)
- 2位 田形 晋 (S50年卒)
- 3位 内田 晃 (S49年卒)



右は、優勝者の上杉義昭さん

## 総会・新年会



**シーボニアメンズC**  
平成31年1月26日(土)



### 第66回コンペ (春) 平成31年3月29日 (金) 川越 CC

**平成31年春のコンペに優勝して**  
桜の満開まで、まだ少し早い3月29日 ホームコースの川越カントリークラブでのコンペで思いがけず、ここ何十年も縁がなかった優勝を勝ち取ることが出来、とても嬉しいです。

今までは白マークからスタートしていましたが、今回は少し短い赤・青マークからスタートできたのが勝因の一つではないかと思えます。

ゴルフは何回やっても同じようにいなくても、仲間がいるから会話も楽しく、負けないぞと笑いながらプレイしています。

83歳と歳を重ね次第に歩くことが目的のゴルフになってきていますが今回優勝出来たことを励みに、まだまだ頑張ってプレイしたいと思えます。

S29年卒 宮川欣也

- 優勝 宮川 欣也 (S29年卒)
- 2位 石貝 晃司 (S30年卒)
- 3位 吉澤 英夫 (S38年卒)



優勝した宮川欣也さん



同窓会の活性化に期待されている女子同好会『SC あじさい』も3年が経ちました。世代を越えた交流で現在28名の方々と繋がりが30年度は5回、毎回12〜13名で集う事ができました。ささやかな美味しいランチに喜び、気さくな先輩後輩達とのおしゃべりで『SC あじさい』は同窓生の素敵なコミュニティケーションの場となりました。静岡で過ごした僅か3年の10代での思い出が絆の源となり、新しい出会いは懐かしさが溢れ新鮮です。日常の役割や責任から開放された束の間の時間を和やかに



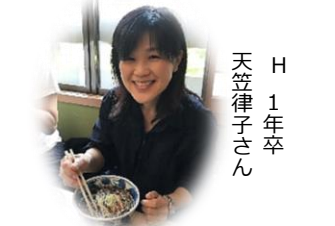
## 女子同好会 SC あじさい

過ごし、女性ならではの感性の共感が女性だけで集まる魅力です。良い歳を重ねた永遠女子達の色鮮やかな『SC あじさい』も平成から令和と談笑の輪を繋げて、益々楽しい雰囲気です。充実したひと時を共有して行きたいと思えます。

S 38卒 岡本朗子  
SC あじさい 会長



バラの季節の神代植物苑



H 1年卒  
天笠律子さん

深大寺そばに舌鼓

### 《 今年度の活動 》

- 2018. 5. 22 深大寺そばと神代植物公園
  - 2018. 9. 12 中華街『菜香新館』&三渓園
  - 2018. 12. 5 生田緑地と岡本太郎美術館
  - 2019. 2. 14 明治大学博物館と湯島天神の梅
  - 2019. 4. 12 昭和記念公園と昭和天皇記念館
- 《 次回の予定 》
- 2019. 6. 21 カップヌードルミュージアム横浜

参加申込随時募集！！

連絡先 S38年卒 岡本朗子

scazaisai@yahoo.co.jp

### 趣味を楽しみ、 美味しい料理と自然を満喫



イタリアンランチ & 日本民家園・岡本太郎美術館



岡本太郎さんとあじさい会長岡本さん、W 岡本



横浜中華街絶品ランチ 三渓園



生田緑地の散策路



弁松のお弁当 桜の下で



明治大学博物館  
阿久悠さんも明治大学出身



湯島天神梅まつり



昭和記念公園の花々に魅了される



### SC あじさいのメンバー (敬称略)

会長 S43年卒 岡本朗子	S37年卒 西島一二三	S37年卒 安川榮子	S37年卒 中田有智子
S41年卒 佐々木由美江	S43年卒 岩下喜美枝	S43年卒 原木妙子	S43年卒 三神和代
S43年卒 秋山八重子	S43年卒 橘みちよ	S43年卒 島山三千代	S44年卒 的野典子
S45年卒 山口千江	S48年卒 岩城一恵	S48年卒 牛村優子	S48年卒 及川のり子
S48年卒 富田みな子	S56年卒 高柳佐和美	H 1年卒 天笠律子	S43年卒 村松典子
			S44年卒 長山静枝
			S48年卒 齋藤まり子

### グルメ同好会から 「旨い酒！旨い肴！」を 愉しむ会」へ

都内&関東近郊で評判の料理店を探しその美味しさを愉しむ会として「グルメ同好会」が発足した。

そば打ち道場と称し参加者自らそばを打つ企画や東京湾クルージングの船上でフランス料理に舌鼓をうちイタリアン料理の「ミキヤズ」、鮎料理の老舗「浅草一文本店」のねぎま鍋、鰻は南千住の「尾花」と葛飾柴又の「川千家」、そして溪流沿いで蛸が飛び交う高尾山麓の和食・とり料理の「うかい鳥山」等々美味しいひと時を愉しんできた。ただ選んだお店のほとんどは予約が必要なる有名店で予定日の1週間あるいは10日前までに概算の人数で申込みをし席の確保をしてから参加者を募ると云う大変さがあった。

事実当日近くなつて急に参加予定者の不参加で有名店故の事後の処理に苦労した思いがある。また会長だった山口ひろみさんが仕事の都合で会から離れる事になり運営は私一人で担う事になった。しかし現役で仕事をしている私にはその時間があり次第に重荷になってきた。これらの状況を鑑みH30

年11月の浅草三浦屋」のぶく鍋の会を最後に発展的解消するに至った。

後継同好会として新たに「旨い酒！旨い肴！」を愉しむ会」を立ち上げる。

この会の会員の方々には必ず「旨い酒、旨い肴」を提供するお店がある。また店主が静岡出身のお店を訪ねるのもよい。是非そんなお店を順次紹介していただきその店の紹介者に都度幹事役となつてもらい私と一緒に会の運営をお願いしたいと思つている。

お酒をこよなく愛する先輩後輩、同輩、是非会員になつていただきたい。女性の皆さんも大歓迎です。もう手を広げて待つてます。

同好会会長 杉本博行



#### 参加メンバー 5名（敬称略）

- S30 年卒 海野 昭
- S38 年卒 吉澤 英夫
- S38 年卒 杉本 博行
- S38 年卒 山本 文雄
- S45 年卒 大石 倫義

### 歩く会報告 平成30年秋の例会 「下町を歩く」

平成30年11月18日（日）日本橋蛸殻町の水天宮前に集合し水天宮参拝から歩く会は始まりました。

水天宮は七五三参りとお宮参りの人々で混みあつていましたが慶びの行事とあつて参拝者の顔は皆満面の笑みでした。



佃のタワーマンション群を眺めながら清洲橋を渡り江東区に入ります。

清澄庭園は紀伊国屋文左衛門の屋敷跡を三菱の創始者である岩崎弥太郎が買い取り全国の名石を集めて造園 関東大震災後東半分を東京市に寄贈し東京市が清澄庭園として復旧し現在に至つています。大泉水を中心とした庭園で散策には約1時間を要します。

先ず成田山でお馴染みの成田山東京別院深川不動堂に立ち寄り護摩修行に立ち

会いました。修行は30分程行われます。関東大震災と東京大空襲で2度焼失しますが本尊は焼けずに現在に至つています。

その後隣接する富岡八幡宮に向かいます。江戸勸進相撲が最初に行われた場所で大関の碑、横綱の碑が建立されてお懐かしい名横綱、名大関の名が彫られています。江戸の名残が残る下町を歩く行程でしたが天気にも恵まれ風もなく穏やかな一日を送ることができました。

間もなく下町は新年を迎える準備で一層の活気にみちみちるようになります。歩く会会長 松本 豊



#### 秋の例会参加メンバー 11名（敬称略）

- S30 年卒 海野昭・堀内鋒行
- S36 年卒 鷺野喜八郎
- S37 年卒 長谷川英樹
- S39 年卒 杉山俊夫
- S41 年卒 小林吉照 松本豊
- S42 年卒 小林幸義
- S43 年卒 岡本朗子
- S45 年卒 大石倫義・山口千江

### 歩く会報告 平成31年春の例会 「泉岳寺から品川宿」

平成最後の歩く会は平成31年3月31日（日）にJR品川駅からスタートしました。

主な行き先は高輪大木戸門跡、泉岳寺、東禅寺、旧東海道品川宿界隈です。

昨年の目黒川散策はソメイヨシノが散つた後で悔しい思いをしましたが今年は見頃にピッタリ合つて各所で桜見物ができました。大木戸門は新駅高輪ゲートウェイの名付け親とされています。泉岳寺は皆さんお馴染みの赤穂浪士各霊と浅野内匠守、瑤泉院が祭られています。

東禅寺は臨済宗のお寺で山門を潜ると本堂、三重塔へ続く参道は禅宗の趣が感じられます。品川神社は源頼朝が勧進とされ歴史ある神社で参道の急な階段脇に富士塚が設置されており全員で登頂。頂上で同窓会旗のもと記念写真を撮るとり本殿裏にある板垣退助のお墓に詣でました。



次に東海寺の墓地に。ここには寺の住職を務めた沢庵和尚の墓が安置されています。また同墓地には往年の名

歌手の島倉千代子も埋葬されてお綺麗に花に囲まれて眠っています。

最後の目的地の品川寺（ほんせんじ）で今回の歩く会は終了しました。午後からは雲も取れ春本番で平成最後の例会にふさわしい天気となりました。参加した皆様お疲れ様でした。

参加者 15名（女性3名）  
行動時間 4時間20分  
歩行距離 約8.5km  
歩 数 約1万6千歩  
歩く会会長 松本 豊



#### 春の例会参加メンバー 15名（敬称略）

- S30 年卒 海野昭・服部勤・堀内鋒行
- S36 年卒 鷺野喜八郎
- S37 年卒 西島一二三夫妻・安川榮子
- S38 年卒 鈴木一晴・吉澤英夫  
吉田茂夫
- S39 年卒 杉山俊夫
- S41 年卒 小林吉照・松本豊
- S43 年卒 原木妙子夫妻



テニス同好会活動報告

SC テニス同好会



平成30年度テニス同好会は10回開催致しました。参加人数は延76名でした。都立芝公園テニスコートに立芝公園テニスコートにて3回、都立亀戸中央公園テニスコートで7回の開催となりました。今年度は新入会員2名(38年卒、栗山富美子さん、39年卒、杉山俊夫さん)復期会員(48年卒、齋藤まり子さん)の3名の加入で例会の雰囲気も明るく楽しい練習会となりました。

アフターテニスも盛り上がり、月1回の練習会が待ちどろしい程でした。

今年度も「明るく、楽しく、元気良く」をモットーに健康維持向上に努めてプレイしました。来年8月には東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。

平成30年活動報告

- 51回 4/18 猿江恩賜公園 (雨天中止)
- 52回 5/16 亀戸中央公園
- 53回 6/20 芝公園 (雨天中止)
- 54回 7/18 亀戸中央公園
- 55回 8/22 芝公園
- 56回 9/19 亀戸中央公園
- 57回 10/17 芝公園
- 58回 11/21 亀戸中央公園
- 59回 12/19 芝公園

平成31年活動報告

- 60回 1/16 亀戸中央公園
- 61回 2/20 猿江恩賜公園
- 62回 3/20 亀戸中央公園
- 63回 4/10 亀戸中央公園 (雨天中止)

令和元年活動予定

- 64回 5/15 亀戸中央公園

大阪なおみさん効果もありテニスブーム到来が予想されます。同好会もその波に乗り張り切っつて例会を開催したいと思えます。新入会員をお待ちします。

テニス同好会  
会長 梶山恭一



テニス同好会  
梶山恭一 会長 S38年卒



S34年卒水野恵司さん



S39年卒杉山俊夫さん



健闘を称え合う面々



S44年卒的野典子さん

S38年卒栗山富美子さん



S38年卒吉澤英夫さん



S48年卒齋藤まり子さん



S41年卒佐々木由美江さん



S43年卒岡本朗子さん



S32年卒宗野治義さん



S40年卒小早川宏さん



S42年卒長島喜久男さん



平成 30 年 12 月 15 日 (土) SC カラオケ同好会 忘年会が、ここ数年恒例となりまして 40 年卒田邊さんの経営するシーボニアメンズクラブで開催され、静岡から毎年駆けつけてくれる 51 年卒の

### カラオケ同好会 忘年会

平成 30 年 12 月 16 日 (土)

By シーボニアメンズクラブ

個人戦優勝  
山本文雄さん



プロ歌手川守宏さんに審査委員長をお願いして、喉に自信がある人もない人も、楽しいカラオケを披露しました。カラオケ同好会はもう何回になるのか？ 私が支部活動をするようになって、すぐのことだと思えます。一年に春と暮れの二回開催していた時もあり、25 年近く、35 回くらいでしょうか？

以前は桜の頃に屋形船に乗りたり、ボーリングをしたり、

プロ歌手川守宏さんに審査委員長をお願いして、喉に自信がある人もない人も、楽しいカラオケを披露しました。カラオケ同好会はもう何回になるのか？ 私が支部活動をするようになって、すぐのことだと思えます。一年に春と暮れの二回開催していた時もあり、25 年近く、35 回くらいでしょうか？

カラオケ同好会

齋藤まり子

#### 平成 30 年参加者 (敬称略) 後列左から

- S29 年卒 永井賢雄 S29 年卒 宮川欣也 S49 年卒 高山房之
- S38 年卒 吉澤英夫 S36 年卒 池ヶ谷捷之
- S36 年卒 前田雄幸 S51 年卒 川守宏 S45 年卒 安藤俊 S48 年卒 渡部広志
- S38 年卒 杉本博行 S43 年卒 林和義 S36 年卒 横島啓枝 S48 年卒 岩城一恵
- S38 年卒 鈴木一晴
- S48 年卒 齋藤まり子 38 年卒 山本文雄 48 年卒 及川のり子 48 年卒 牛村優子



人類永遠の謎である美とは何かを探究するため会を作りました。人は何故美しいものを美しいと感ずるのでしようか。美に不思議な事です。この不思議に少しでも迫ることができればという思いがあります。何に対して美を感ずるのか。何故それを美しいと思うのかの解明が必要です。そのためには、まず美しいものを実際に見ること

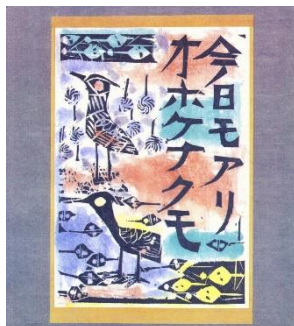
### 美の観賞会

美の不思議に迫る！

です。美しい自然を見、美しい芸術作品を鑑賞することが必須です。そして、何ゆえ美しいと感ずるのか、徹底的に考えることです。そのうえで、先人の考えを学ぶことも参考になるでしょう。そのよすが、になるものとして「美の観賞会だより」を発行いたしました。「美の原点 1 富士山」「美の原点 2 太陽」が発行済です。

美の観賞会 会長

35 年卒 秋山卓男



#### 平成 29 年 6 月 10 日

日本民芸館 (上記写真)

参加メンバー (敬称略)

- 海野 昭 (S30 年卒)
- 中川明巳 (S35 年卒)
- 秋山卓男 (S35 年卒)
- 吉澤英夫 (S38 年卒)
- 鈴木一晴 (S38 年卒)

#### 平成 30 年 2 月 16 日

日本民芸館・棟方志功と柳宗悦展

参加メンバー (敬称略)

- 中川明巳 (S35 年卒)
- 小澤廣記 (S35 年卒)
- 秋山卓男 (S35 年卒)
- 吉澤英夫 (S38 年卒)
- 鈴木一晴 (S38 年卒)

#### 平成 30 年 10 月 20 日

創立 120 周年・静商ギャラリー

参加メンバー (敬称略)

- 中川明巳 (S35 年卒)
- 秋山卓男 (S35 年卒)
- 吉澤英夫 (S38 年卒)
- 鈴木一晴 (S38 年卒)
- 大石倫義 (S45 年卒)
- 渡部広志 (S48 年卒)



# 企画部会 特別企画 飛鳥山 三つの博物館見学

企画部会が主催する特別企画は、毎回知的な刺激に満ちています。昨年の10月23日（火）に行われた「飛鳥山・3つの博物館巡り」をレポートします。

雨が懸念されるうす曇り史を組み合わせたユニークの午後、参加者は午後2時に王子駅に集合し、飛鳥山公園「紙の博物館」では、最初に上り3つの博物館巡りを紙漉きを体験。全員が自分のスタートしました。（参加者は写真の7名と撮影者大石の計8名）

この博物館は、「紙の博物館」「北区飛鳥山博物館」「渋沢資料館」の三つで構成されていて、産業・地域・人物の歴史



紙の博物館

公益財団法人 紙の博物館  
東京都北区王子1-1-3  
TEL: 03-3916-2320  
開館時間：午前10時～午後5時  
休館日：月曜日（祝日の場合は開館）、祝日直後の平日、年末年始



北区飛鳥山博物館

東京都北区王子1-1-3  
TEL: 03-3916-1133  
開館時間：午前10時～午後5時  
休館日：月曜日（祝日の場合は開館）、直後の平日に振替休館）、年末年始



渋沢史料館

公益財団法人 渋沢史料館  
東京都北区西ヶ原2-16-1  
TEL: 03-3910-0005  
開館時間：午前10時～午後5時  
休館日：月曜日（祝日の場合は開館）、祝日直後の平日、年末年始



紙の博物館」では、最初に紙漉きを体験。全員が自分のデザインで透かし入りのハ台衣装、等

ガキを作成して感激。その後、製紙の歴史を約30分学びましたが、静岡は富士に製紙工場を抱える関係で、この展示は親しみを帯びて見ることができました。職員の方（ひよっとするとボランティア）の説明付きで、和紙を使った歴史的な展示物が興味深かったですね。刊行年代が明らかな現存



する最古の書物

「大判の和紙を使った版画」紙で織られた歌舞伎の舞台衣装、等

「洪沢栄一資料館」では、江戸時代・明治・大正・昭和の初期まで、近代日本の基礎を作ってきたことが紹介されているのですが、その影響力の大きさに驚かされました。「北区博物館」は、地域の歴史と文化についてなので、詳細は割愛。見学終了後は、王子駅前での懇親会で盛り上がりつつ終了しましたが、特別企画（博物館巡り）は知的な刺激に満ち、話題に事欠きませんでした。終了後、参加者の調べで分かったことですが、洪沢栄一は、静岡で日本で初めての株式会社を立ち上げたり、わが母校の静岡で生徒を前に講演をしていた事実が分かりました。こういう見学会を契機に、興味をひるがるのは楽しいですね。（大石 倫義 記）

## 甲子園への道

静岡県代表

町（土）に千代田区内幸町のシーボニアメンズクラブで「硬式野球部激励会」が開かれまして。今までは、関東のネット会メンバー中心で開催してきでしたが、今年からは関東の一般同窓生にも呼び掛けて、女性3名を含む。総勢25名が参加する激励会になりました。

昨年（2019年）は都合がつかなかった高田監督も、今年は意欲満々で出席いただき、3年生の行く末やチームの状態、さらには注目している中学生選手のことまで、じっくりと話しをしていただきました。

S44年の甲子園投手の松島氏も参加していて、橋本監督から受けたしごき



残念ながら第二戦では浜松商業に延長戦の末に敗れてしまいました。静岡新聞や、スポーツ新聞でも静岡の躍進が取り上げ

毎年、夏の（選手権）大会が終了するとすぐ、公式戦の秋季大会があり、新チームの力が試されます。秋季大会終了後も、毎週のように練習試合があり、冬のシーズンオフまで調整が進められてゆきます。そして、春になると夏の大会を占う春季大会が始まるのですが、そんな2月23日（土）に千代田区内幸町のシーボニアメンズクラブで「硬式野球部激励会」が開かれまして。今までは、関東のネット会メンバー中心で開催してきでしたが、今年からは関東の一般同窓生にも呼び掛けて、女性3名を含む。総勢25名が参加する激励会になりました。

昨年（2019年）は都合がつかなかった高田監督も、今年は意欲満々で出席いただき、3年生の行く末やチームの状態、さらには注目している中学生選手のことまで、じっくりと話しをしていただきました。

S44年の甲子園投手の松島氏も参加していて、橋本監督から受けたしごき



「お知らせ」

昨年末、応援部会長で常任幹事の矢込俊吾氏が、一身上の都合により常任幹事を辞任されました。後任として、副幹事長の渡部広志氏が応援部会長に就任しました。どうぞ、よろしくお願いたします。



同期会だより

「2年後の再会を期す」

(S30年卒)

八十二歳の56回生、よく集まりました。

桜満開の4月12日、横浜中華街の聘珍楼で開かれま

した。静岡から7名の参加もあり総勢16名、60年ぶりの女性3名の出席もあり盛り上がり

ました。最近では2年毎に途切れることなく開かれて

きましたが、高齢となり毎回変わりがなく会えるかなと思

っておりましたが、いつもよりの盛況でびっくりに

まだまだ「老い知らずの感あり」です。

懇親会に入る前に幹事交代の報告があり古井さんか



ら石貝さんにバトンタッチ。超長期に亘り本会を牽引された古井さん、本当にご苦労

様でした。宴席が始まるとすぐ学生時代に早戻り。静岡時代の部

活動や平成30年の回顧、当会発足の裏話など飲みなが

らのワイワイガヤガヤ、近況でもまだ活躍されている話

など豊富で限られた時間の進行に幹事さんはさぞかし

大変だったでしょう。時間はあつという間に過ぎ名残尽きない関東五十六

会でしたが、健康に留意再来年もまた会えるかなと散会。

閉会后、希望者で「港の見える丘公園」「大棧橋」に足を延ばすと豪華客船飛鳥II

の出船が見られ、最後に「横浜ランドマークタワー」を見て、桜木町駅でお開きとなりました。

(成岡 武記)

「36回は至福の時間」

(S36年卒)

4月10日、SC36会が開催されました。桜が満開の春うららのつもりでした。なんと、朝から雪、冬に逆戻りのニュースを見て、どうしようと思ひながら、4時に新橋

「はなの舞」へと向かいました。

た。いそいそと。今年2回目の集いは前回より少ない7名でした。雪にも、雨にも、寒さにも負けず、皆笑顔で、よく飲み、食べ、そして大いにおしゃべりしました。近ごろ、片づけをしていた折に見つけた昭和33・34・35年度「静岡職員生徒名簿」3冊を持参しました。A5サイズの冊子で、わら半紙、どれも茶色く変色し、シミだらけです。皆が懐かしがって興味津々。「俺はもらった覚えがない」などと・・・この名簿の存在を皆知らない。その名簿には、

汽車通、自転車、徒歩と通学手段まで記入されていて、父兄、続柄、住所、電話番号（なんと呼び出し電話まで載っている）と個人情報が満載。当時の記憶を戻すのは、この年齢になると至難の業でしたが、先生の一覧を見ながら、本名よりもあだ名が飛び出し爆笑。二次会のカラオケでは、大好きな歌を2曲ほど歌った。遠慮のない会話と同期の気取らない笑顔



平成最後のSC36会 2019年4月10日(水) 新橋・はなの舞にて

(横島 啓枝 記)

「38会伊東温泉旅行」

(S38年卒)

H29年の同期会旅行からあと1年が過ぎ、今年も来ました！「ラフォーレ倶楽部 伊東温泉 湯の庭」。第1回旅行、同期生の美人お

かみ瀬戸幸子さんの宿「伊豆嵯峨沢館」から数えて今回で22回目の平成最後の「静岡38同期会旅行」。

人情報が満載。

H30年11月17日(土)の午後3時、伊豆急伊東駅改札口

に迎えたようなオジさんおバさんが集まっている。しばらく目をつまみながら

よく見ると、学生時代の容姿容貌からはほど遠く経年劣化したしまったようなあの

SEISYO BOY&GIRLではないか。「オオツ久しぶり！」と声を掛けると若き日の面影を僅かに残した満面の笑顔が返ってくる。「お互い老けたな！」の気持ちは失せ一瞬のうち

に55〜56年前にタイムスリップし輝いていた青春が蘇ってきた。

同期会旅行の本番はやはり大宴会、一風呂浴びて浮世の塵をさっぱり洗い流し思いの席で板長自慢の料理をじっくり愉しむ。友と過ごした時間が走馬灯のように思い出され昔話に花が咲く。淡い恋心を抱いたあの人の再会もまた楽しい。

酒がじゅんじゅんと身体に沁み渡るようで旨い！何とも云えぬ心地良さだ。

幾つになっても静岡時代の3年間は濃密で熱い青春！

髪が薄くなったって白髪が増えたって、顔に皺やシミができたっていいじゃないか！腹の脂肪？そんなもの

どうだっていい！私にとつてあの時代を全力で駆け抜けた同期の絆は若さを取り戻してくれる最高の宝だ。

宴会後の幹事部屋では持ち込みの酒とつまみでまた盛り上がりオジさん達は夜更けまで名残酒に酔いしれていた……もしも来年は

後期高齢者だよ。翌日はこの地で仕事をした望月崇君の案内で小室山にケールブルカーで登頂し、眼下の眺望を楽しむ。山を下って地元の漁師料理で締めくくり来年の再会を約して散会となった

今年も静岡38会は元氣、やる気一杯！健康寿命更新を目指して走る走る。

(杉本 博行 記)

「ハプニングも教訓に」

(S41年卒)

4月6日、いつものシーボニアメンズクラブにて11時30分から開催される予定でしたが、何と、A君が日比谷公園出口付近で低血糖で倒

れた。幸いすぐに発見され、救急車で運ばれた。A君はその後無事回復したが、この出来事は我々にも教訓を残している。健康寿命更新を目指して走る走る。



2018/11/18

れているというS君からの一報が入る。

これは大変と数人で駆け付け、糖分の入った飲み物を飲ませ、低血糖は回復しましたが、倒れた時に打った所がかなり痛むというので、救急車で病院に行き精密検査。

結果は腕を骨折していたが、幸いなことに、他は問題ないということで一同安堵。

30分遅れで始まった同期会でしたが、A君の事を気にしながらも相変わらず和気あいあいと楽しく過ごしました。今回は、健康について特に考えさせられた同期会でした。

(小林 吉照 記)



「飛翔会のはしご飲み」

(S 43 年卒)

晩秋の小春日和の11月28日、銀座六丁目、イタリア料理店「オーガニックオステリア」に、43年卒の男6

人(長橋君、林君、瀧浪君、高田君、八木君、山口君)、女6人(村松さん、井上さん、秋山さん、原木さん、岩下さん、岡本さん)が真つ昼間に結集した。



中央通り銀座シックスの目の前地下1階のレストラン、ランチフルコースをゆつくり2時間ほどかけていただく。久しぶりの参加者もいて話しは尽きない。

食事後外に出て見ると、中国人をはじめ外国人が多く行き交い六丁目は銀座シックスが出来て銀座のにぎわいの中心になっている。

午後2時過ぎ、まだ陽が高く暖かかったこともあり、近くのライオン銀座店(趣のある120年の歴史の老舗ビアホール)に10人が参加して二次会に。

さらに、午後4時頃、まだ帰りたくないのか飲み足りないメンバー6人が、コリドー通りの「テング酒場」に入り三次会。

午後7時前に店を出てさすがに全員が家路に着いたが、本当に楽しい一日だった。

(山口 憲治 記)

「同期は楽し湯河原の夜」

(S 44 年卒)

昨年の12月8・9日、1泊2日の同期会を開催しました。

エクシブ湯河原離宮に静岡から4名、関東から3名が集合しました。

超ゴージャスな宿に皆大興奮!! 夜遅くまでの語り合いは泊まりならではの楽しい時間となり、仲間との50年前の知らなかった青春にプレイバック。

翌日は日本最長、富士を望む大吊り橋『三島スカイウォーク』を往復。長くて高い吊り橋はちよつとスリル満点。もし風が吹いていたら足がすくんで前に進めなかつたかも...

富士は姿を見せず残念でした。自称高所恐怖症というKさん(ちよつと信じられない)は、入り口ゲート



で待機。そんな訳で写真に載らずごめんなさい。

「来年は箱根で!」を合言葉に健康と再会を約束し三島駅で解散、元気をもらった二日間でした。

(的野 典子 記)

「地道に、継続は力なり」

(S 45 年卒)

3月18日(月)、シーボニア(内幸町)において第二回関東ナナピン会同期会を開催致しました。

前回参加メンバー15名の内諸事情で8名が欠席となりましたが、初参加1名を加え、8名での開催。

今年も関東支部の常任幹事でもある、山梨隆史君の計報と献杯で始まりましたが、参加者の近況報告では、仕事も生活もやる気満々の発言に、元気を共有しました。

小林隆良君は、卒業後、写真の勉強のため渡米。79年にニューヨークに写真スタジオを立ち上げ、87年に帰国。商業写真やCFでも賞を受賞して有名歌手や芸能人の商業広告を手掛けたという話にビックリ。

初参加の田村安美さんは、高齢者の介護に情熱を傾ける傍ら、関東の同期会には是非参加したいとの思いで日程調整をしてくれました。今回で2回目ですが、今後

も地道な活動の継続により参加者を増やし、同時に関東支部の会員の発掘を図ってゆきますよ。

(安藤 俊 記)



「卒業45年目の同期会」

(S 48 年卒)

卒業後45年の同期会が平成18年11月17日土曜日に静岡クーパーポール会館で開催されました。同期生360名のうち、80名の同期生が全国から駆けつけ、恩師の榎下先生・芝先生のお元氣なお姿を拝見し、榎下先生の心温まるお話に感動しました。

卒業して初めて同期会で顔を合わせた方から「おめえは誰だ?」と声をかけられ、名乗り合い記憶をたどると、「ずいぶん貫禄ついたけど、そういえば:」。「あの色黒だつた:」と当時の面影が見えてきて思い出話の花が咲きました。今回は、静岡の同期

生が中心に企画をし、関東の渡部君が総合司会を担当し、相川君が準備したスライドで、全員が参加できるクイズ形式のチーム対抗戦をし、最下位にはカラオケの罰ゲームなど、齊藤・牛村・岩城が当日の運営に協力しました。校歌・応援歌のほとんどを今でも歌えるのは、怖かった応援練習の成果だと懐かしく思い出しました。

事務科・経理科の女子クラスは、毎年それぞれ同窓会を開催していますが、今回のように同期生が一堂に会する機会は多くはありません。次の50周年記念同期会では、今回出席できなかった同期生の方々にもお目にかかりたいものです。

(岩城 一恵 記)



静商同窓会関東支部役員名簿（敬称略）

令和元年 5 月 28 日現在

役職名	卒年	氏名	住所略	
顧問	昭和30年	海野 昭	板橋区	
	昭和32年	宗野 治義	港区	
支部長	昭和38年	吉澤 英夫	大田区	
副支部長	昭和40年	原 初典	町田市	
	昭和43年	岡本 朗子	船橋市	
幹事長	昭和45年	大石 倫義	横浜市戸塚区	
副幹事長	昭和48年	渡部 広志	佐倉市	
	昭和43年	岩下 喜美枝	横浜市	
会計監査	昭和38年	鈴木 一晴	武蔵野市	
	昭和42年	高山 康明	三郷市	
常任幹事	昭和31年	長谷川 勉	船橋市	
	昭和35年	秋山 卓男	柏市	
	昭和38年	杉本 博行	足立区	
	昭和40年	中畑 稔	千葉市若葉区	
		神山 孝	さいたま市	
	昭和41年	小林 吉照	横浜市港南区	
		松本 豊	我孫子市	
	昭和42年	小林 幸義	松戸市	
	昭和43年	林 和義	東久留米市	
	昭和44年	的野 典子	船橋市	
	昭和45年	安藤 俊	春日部市	
	昭和48年	青木 洋一	品川区	
		相川 雅美	横浜市戸塚区	
		齋藤 まり子	江戸川区	
	昭和49年	若城 一恵	世田谷区	
		高山 房之	市川市	
	平成 6 年	内田 晃	さいたま市	
		若尾 剛志	練馬区	
	幹事	昭和24年	内藤 義人	鎌ヶ谷市
		昭和26年	天野 覚	国分寺市
昭和27年		望月 健三郎	南足柄市	
昭和28年		上山 富義	藤沢市	
		知光 敬矩	八王子市	
昭和29年		山田 雅子	宇都宮市	
		川村 通裕	横浜市	
昭和30年		古井 陸志	立川市	
		石貝 晃司	横浜市	
昭和32年		松井 邦浩	鴻巣市	
昭和33年		曾我 和善	杉並区	
昭和34年		小長井 武夫	渋谷区	
昭和35年		中川 明巳	練馬区	

役職名	卒年	氏名	住所略
幹事	昭和36年	前山 忠弘	さいたま市緑区
		平井 幸雄	八王子市
	昭和37年	西島 一二三	藤沢市
		増田 数茂	横須賀市
	昭和38年	梶山 恭一	西東京市
		後藤 忠昭	浦安市
	昭和39年	青柳 秀雄	海老名市
		川崎 衛	府中市
	昭和40年	須川 福男	鎌倉市
		田邊 勉	横浜市青葉区
		神谷 雅男	佐倉市
	昭和41年	小早川 宏	松戸市
		福島 正五	茅ヶ崎市
	昭和42年	吉野 秀男	川崎市麻生区
		高塚 年明	藤枝市
		山口 ひろみ	さいたま市中央区
	昭和43年	瀧浪 利信	川崎市麻生区
	昭和44年	長山 静枝	柏市
		木村 雅美	横浜市金沢区
	昭和46年	岡島 治樹	横浜市戸塚区
	昭和48年	青島 正一	印西市
		富井 商之	川崎市麻生区
	昭和49年	根岸 巖	さいたま市
	昭和50年	杉本 幸雄	練馬区
		田形 晋	豊島区
	昭和51年	井上 真理子	川崎市麻生区
		中平 整子	中野区
		萩原 克則	入間市
	昭和52年	本間 邦子	千葉市美浜区
		富田 弘行	台東区
	昭和54年	矢部 正志	川口市
	昭和56年	高柳 佐和美	国分寺市
	昭和57年	石井 徹	横浜市保土ヶ谷区
	昭和58年	田中 彰二	横浜市神奈川区
川田 彰子		大田区	
昭和60年	高田 寿之	大田区	
平成 1 年	天笠 律津子	綾瀬市	
平成 6 年	浦田 輝	台東区	
平成 7 年	芦澤 洋介	藤沢市	
平成12年	村松 太一	野田市	
平成16年	李 慎	港区	

平成30年度決算 会計報告及び会計監査報告

（平成30年 4 月 1 日～平成31年 3 月 31 日まで）

1. 一般会計

区分	項目	金額	
収入の部	前 期 繰 越 金	604,786	
	本 年 度 収 入	総会会費等収入	1,171,829
		年会費	618,000
		寄付金	376,000
		本部助成金	200,000
		広告収入	100,000
		預金利息	3,134
		小 計	2,468,963
合 計	3,073,749		
支出の部	総会費用	1,401,949	
	会報発行費	298,356	
	専門部会活動費	190,960	
	同期会補助金	35,000	
	会議費	189,300	
	運営諸経費	267,181	
	寄付金	0	
	小 計	2,382,746	
支部基金組入	0		
次期繰越金	691,003		
合 計	3,073,749		

2. 支部基金会計

	項目	金額
支 部 基 金	前年度末残高	4,400,000
	本年組入額	0
	本年度末残高	4,400,000

3. 財産目録

	項目	金額
三井住友銀行	支部基金	4,400,000
		493,502
ゆうちょ銀行	次期繰越金	164,080
手元現金		33,421
合 計		5,091,003

上記の通り、報告します。

平成31年 4 月 11日

静商同窓会関東支部 会計 岩下 喜美枝 ㊟

平成30年度 会計監査報告

監査の結果、上記の報告に相違なく、適正であることを認めます。

平成31年 4 月 11日

静商同窓会関東支部 会計監査 鈴木 一晴 ㊟

会計監査 高山 康明 ㊟

会費・寄付等 納入者御芳名 (敬称略:順不同、単位:千円)

会員の皆様の暖かいご支援ご協力に対しまして厚く御礼申し上げます。平成31年3月までに納入頂いた方々のご芳名を下記のとおりご報告申し上げます。作成に当たっては、誤字、記載漏れのないよう注意しておりますが、万一不手際が有りました場合は深くお詫び申し上げます。

(注) 氏名の右 \* 印は平成30年度の総会出席者を示します。

Table with columns for year (e.g., 昭和17年, 昭和22年, etc.) and names with associated amounts. Includes a summary row at the bottom right: 会費・寄付金合計 399人・994千円 (会費618・寄付376)

アイデア創出から、特許・商標・意匠出願、知財活用まで徹底支援！  
技術、デザイン、ブランドの知財複合戦略もおまかせ下さい。

# 今知的財産事務所

弁理士（登録番号15168）今 智 司  
弁理士（登録番号13202）今(吉澤)和希子※

〒105-0004 東京都港区新橋6-20-4 新橋パインビル 5階  
Tel : 03-6809-1485  
Fax : 03-6809-1486  
E-mail : s-kon@kon-ip.jp  
URL : http://kon-ip.jp

※ 吉澤英夫 (S38年卒) の娘



品川区大崎3-5-2 JR大崎駅  
エステージ大崎107 西口徒歩3分  
電話 03-3779-3895

あつあつの  
てんぷら  
新鮮な刺身料理

土曜・日曜・祭日定休  
営業時間 ランチ 11:30~13:30  
夕食 17:00~21:00

河田 正勝(S39年卒)

## 税理士法人 A T T

東京都中央区日本橋1丁目7番4号  
第一正明ビル

TEL 03-3278-8381

FAX 03-3278-8629

代表社員 税理士 高山 房之(S49年卒)

## 有限会社 印刷工房

〒234-0054 横浜市港南区港南台1-16-5-101  
TEL&FAX 045-835-0421  
eメール insatukobo@nifty.com

小林吉照 (昭和41年卒業)

## 株式会社 鈴木塗装工務店

<http://www.suzukitosou.com>

取締役会長 鈴木 守 (S37年卒)

## 詩吟を始めませんか! 初心者熱烈歓迎!!



東京・千葉・埼玉・神奈川に20教室あります。  
漢詩・俳句・和歌等を楽器伴奏で吟じています。

公益社団法人 日本吟道学院 公認 桜吟会  
連絡先: 須川福男 (S40年卒・鎌倉教室)  
TEL&FAX 0467-23-2913  
kamakurasgw@yahoo.co.jp

## 広報部会より

これまで限られたメンバーにより記事集めに奔走し、締め切りギリギリで紙面を構成してきましたが、昨年H30年より会報編集メンバーを増強し、活発な支部活動内容をより多く発信するため、体制の強化を図りました。

具体的には、同期会・同好会の開催内容を紹介する紙面を増やし、部会メンバーが各紙面の構成・編集まで担当することにより、各メンバーが創意工夫を凝らし楽しい紙面を作成しています。

会報編集メンバーを紹介します。

これからも広報ご愛読をよろしくお願いいたします。



相川 雅美 (48年卒)  
新年会で度を越して救急車のお世話になったお調子者部会長。



小林 吉照 (41年卒)  
紙面構成・印刷ノウハウのブロ、喋り出したら止まらない。



岩城 一恵 (48年卒)  
趣味はゴスペルを歌うこと。現在ゴルフの特訓中…。



齋藤まり子 (48年卒)  
楽しい集まり大好き、投稿依頼は私にお任せ。



大石 倫義 (45年卒)  
情報収集・情報発信に燃える、行動派支部幹事長。

## 静商同窓会関東支部の最新情報をお届けします

パソコンで、検索するなら

静商同窓会関東支部

検索

ビバ静商!

検索

スマホ・携帯から直接アクセス

関東支部 HP



facebook ビバ静商!



ブログ ビバ静商!



会報1号~27号まで、国会図書館でも閲覧できます。 閲覧IDコード 89238